

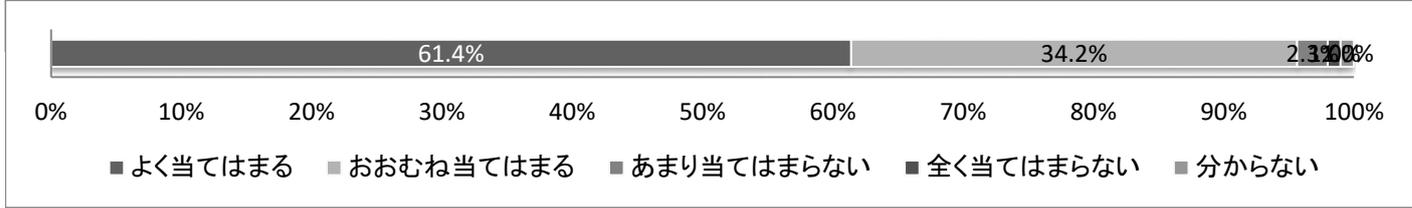
令和3年度「よりよい連光寺小学校をつくるために」アンケートの結果について

多摩市立連光寺小学校  
校長 関口 寿也

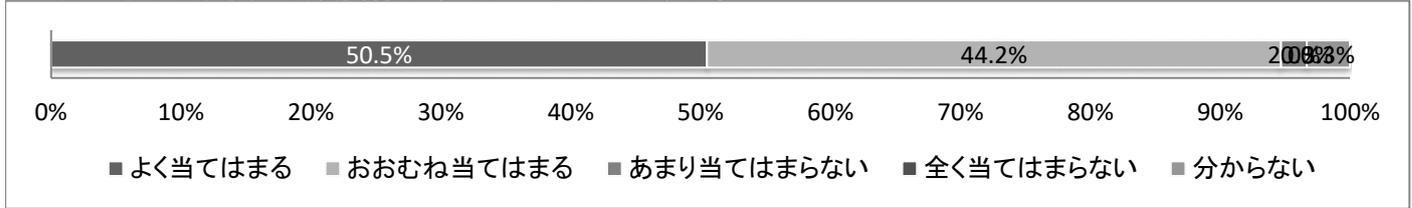
12月に実施しました「よりよい連光寺小学校をつくるために」にご回答いただきありがとうございます。19項目中9割前後の肯定的な評価をいただきました。教育活動がお子さんの成長に寄与できていることは嬉し限りです。ご意見の中で、個別にお応えできるものについては保護者会やお便り等で回答していますが、全体に関わる事柄等について、児童・教員に行った同じアンケート結果とも対比しながら、今後の学校の取り組みをお知らせします。今年度から新しい取り組みとして、Webでの回答も始めました。今後も、できる範囲でのICT化を進めてまいります。令和4年度も、連光寺小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【総回答率 79.2 % ( Web回答率 39.8% / 紙面回答率 60.2% )】

1 お子さんは、楽しんで学校に通っていますか。(★：いただいたご意見[一部抜粋] ○：学校からの回答)



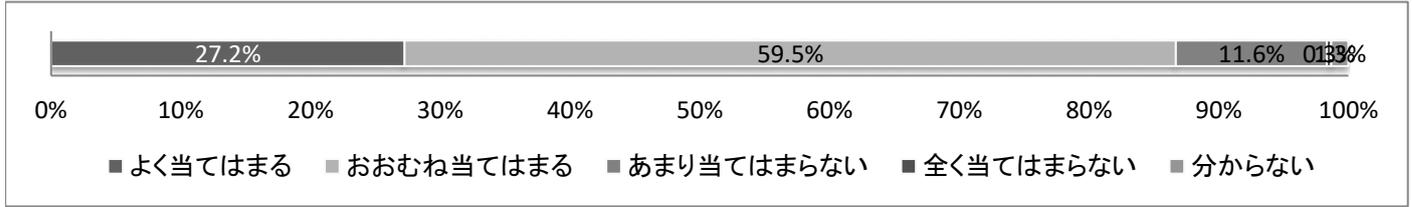
2 お子さんは、良い交友関係の中で過ごしていますか。



★「優しく人を優先させることが多いため、我慢していないかときどき心配にはなります。」「気持ちを押し殺してしまうことがあるため、我慢が体に出てしまうのでよく話を聞いてあげてほしいです。」

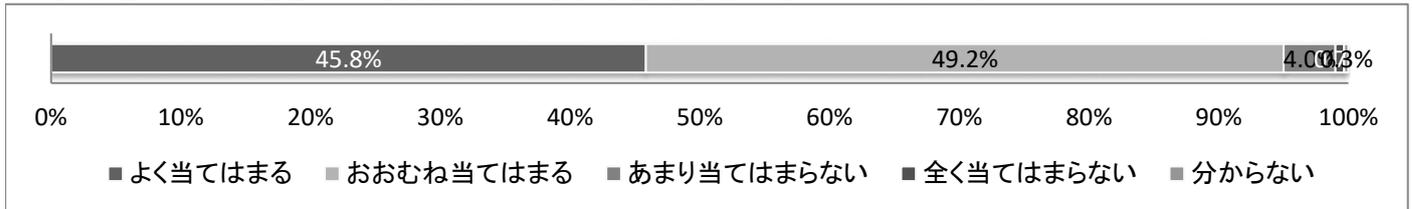
○肯定評価(「よく当てはまる」と「おおむね当てはまる」を足した肯定評価)は94.7%でした。また、児童の評価も92.6%と高い数字で、おおむね交友関係が良好であることが伺えます。学校で、児童の全てがわかるわけではありません。交友関係においてご家庭で心配なことがありましたら、連絡帳等で担任に躊躇なくご連絡・ご相談いただければと思います。ご家庭とご家庭の情報共有が、児童の健やかな成長につながるはずで。

3 お子さんは、あいさつや返事、正しい言葉遣いが身に付いていますか。



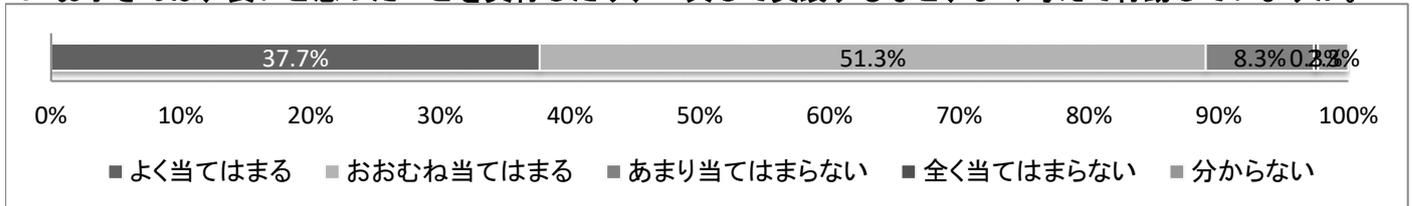
○あいさつは社会生活の第一歩です。そのような意味で「よくあてはまる」の評価がもっとほしいところです。児童や教員の評価もほぼ同じになっています。朝、昇降口であいさつをすると多くの児童は挨拶を返してきますが、自発的にしてくる児童は半数程度です。一方、しっかりと目を合わせて、ちょこんと頭を下げて挨拶する児童も多くいます。連光寺地域の人の温もりを継承していくためにも、これからも昇降口に立ち続けます。ぜひ、地域でも子供たちに声をかけてください。よろしくお願いします。

4 お子さんは、人を思いやる気持ちや、きまりを守る心が育っていますか。



○95.0%と非常に高い肯定評価をいただきました。一方、児童は「わからない」が7.3%いました。どのような言動が「思いやり」や「きまりを守る」ということにつながるのか、学校生活の中でも児童に価値づけしていきます。

5 お子さんは、良いと思ったことを実行したり、工夫して実践するなど、よく考えて行動していますか。

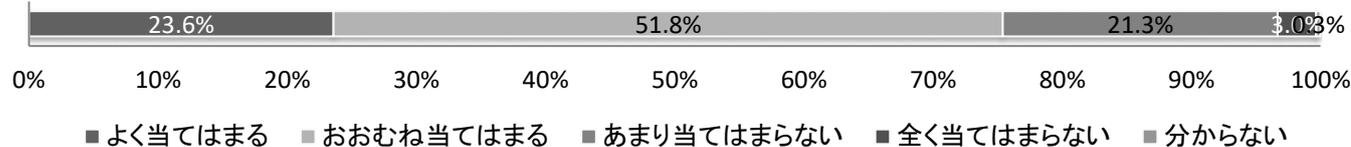


## 6 お子さんは、運動や外遊びを通して、丈夫な体作りをしていますか。



○保護者、児童ともに肯定が7割台でした。コロナ禍での外出制限も影響しているかもしれませんが、体を動かすことは健康維持には欠かせません。コロナ禍であっても可能な体育集会や休み時間の外遊びの推奨に力を入れていきます。

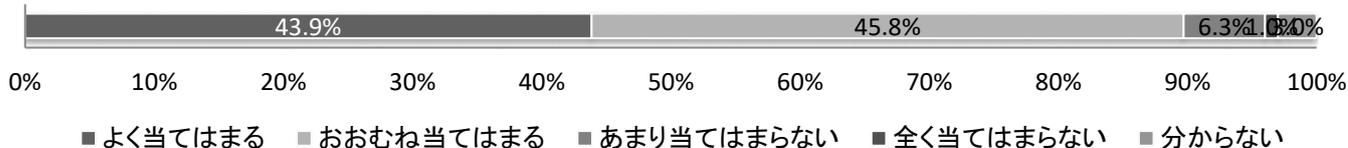
## 7 お子さんは、進んで歯磨きをしたり、好き嫌いをなく食べたり、早寝早起きをするなど、健康に関心をもって過ごしていますか。



★「オンラインゲームにより、生活面が乱れがちです。」

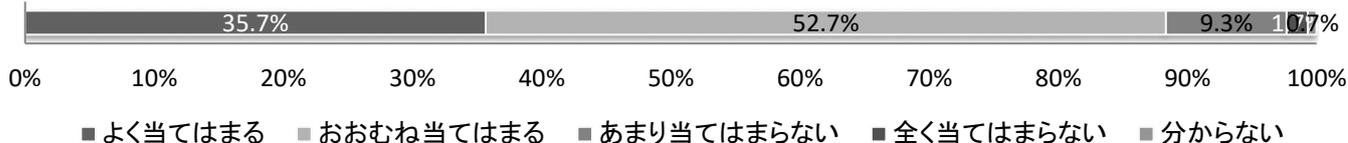
○児童がゲームをする時間については、ほとんどのご家庭が15～60分程度の時間制限を設けているようです。歯磨きや好き嫌いをなく食べること、早寝早起きは、時に親子間での我慢比べになることがあるかもしれません。しかし、それも子供の成長には必要な出来事です。

## 8 お子さんは、遊びに行くときに時間を守ったり、行き先を告げたり、自転車乗車時にヘルメットをかぶったり、不審者に気を付けたりするなど、安全に関心をもって過ごしていますか。



○学校配信メールや学校ホームページでも繰り返し注意喚起をさせていただきましたが、道路上でのボールやキックボード等の遊び、歩行の仕方など、継続して注意を払っていく必要があります。実際に近隣からのご意見もいただいていますし、事故になれば取り返しがつきません。学校でも、児童向けの講習会を行ったり、学級指導を重ねています。ご家庭でも、買い与えておしまいではなく、使用方法について実地の指導等も繰り返しお願いします。

## 9 お子さんは、基礎的・基本的な学力を身に付け、意欲的に学ぼうとしていますか。



★高学年になるにつれて、学ぶことも多く、難しくもなってキャパオーバーになっているように思う時があります。○授業で多様な機器を用いて理解力向上を図ったり、習熟度別授業や補習教室「あさ学ルーム」を実施していますが、もちろんそれで万全ではありません。交友関係だけでなく、学習面でも躓きが見られた際は、ご相談ください。どの児童も、意欲をもって、「わかった」「できた」と思える学びを進めていくことは教師の本望です。

## 10 お子さんは、学校図書館や市立図書館で本を借りたり、読書をしたり、本に親しんでいますか。



★「朝の読み聞かせがなく残念ですが、図書の時間があったことで、どんどん本を読むようになりました。」

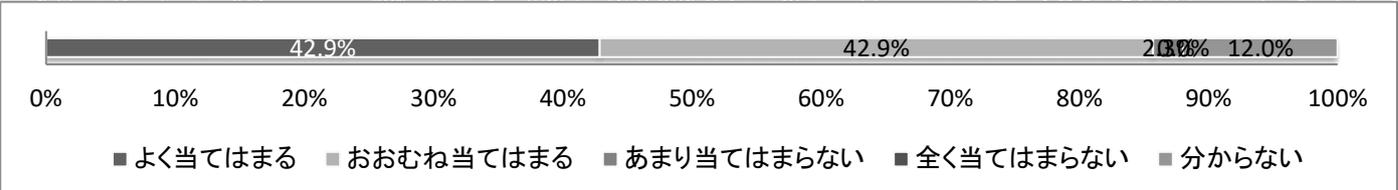
○なかなか数字が上がらない項目です。次年度は「図書」の時間を「国語」とは別に各学年20～30時間程度確保しました。たっぷりと読書に親しんでもらおうというねらいです。読書週間やおすすめ図書の紹介も継続します。大人の活字離れもよく耳にする話です。ご家庭でも、ご家族で読書タイムなど設けていただくと、児童の読書推進への相乗効果になると思います。

## 11 お子さんは、分からないことを自ら聞いたり調べたりして、自主的に学習に取り組んでいますか。



○自主的に学習に取り組むための手立ての一つが「自主学習」の宿題です。ご家庭のご理解・ご協力に感謝申し上げます。内容については、学級だより(週予定表)、学年だより、学校ホームページなどで、思いつかない時も含めた例を掲載していますので、答えではなくヒントにしてください。行う内容に正解はありません。今週習った漢字の練習でもよいのです。自主学習で、児童が日常生活の中での課題を見つける力、自身の才能を見つける力、解決する姿勢とプロセス等を身に付けてほしいと考えています。そこで得られた知見は、本物の生きる知恵になっていきます。

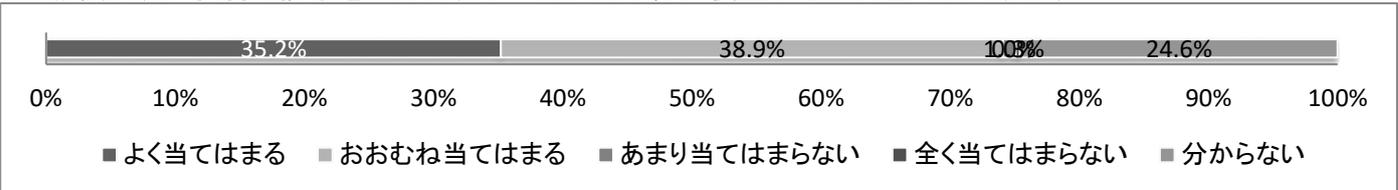
12 教員は、分かりやすい授業や、ICT機器の活用、少人数指導、特別支援教育などの指導の工夫によって、児童の学習意欲を引き出していると思いますか。



★「iPadの個別利用を先生からご提案してくださり子供のストレスのないようにしていただいたこと、感謝しています。」「iPadを先生方の目の届かないところで、使用してしまう子がいるのを耳にします。・・・設定を個人の仕様に切り替えて、先生にわからないようにすることができると聞きます。・・・」

○保護者、児童、教員、3者とも85%台の肯定評価でした。タブレット端末は学習ツールの1つです。児童の適性を考慮して有効活用をしています。教室でのタブレット端末の使用については、子供たちも十分に慣れ、必要な場面が必要な使い方をすることができるようになってきました。担任は、児童が帰ってから児童の端末の履歴の確認を行います。情報モラルの学びは、計画的に行っています(ID、パスワードを教えないことを含む)。しかし、それで十分だとは考えていません。誤った使用例を見聞きされた場合は、すぐに学校までご連絡ください。また、オンライン授業等で自宅に端末を持ち帰っている際は、ご家庭でも児童の使用の様子を確認していただくようお願いいたします。

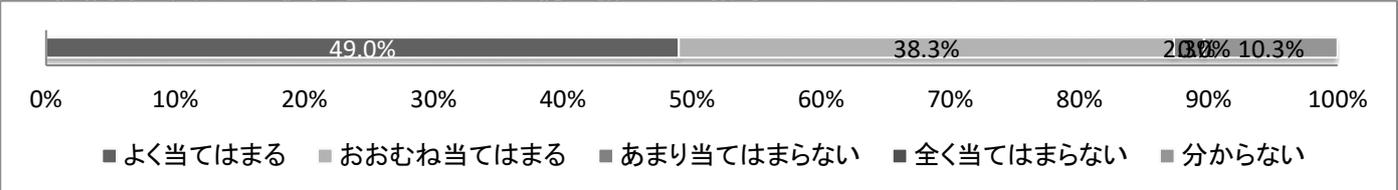
13 教員は、道徳科の授業を工夫し、児童の心の成長に役立っていると思いますか。



★「道徳については授業としてあることは認識しておりますが、見えてこないというのが現状です。」

○児童が他との対話を重ねながら自分の生き方を探っていくのが道徳です。今年度は、学校公開が時差参観であったり中止となったため、結果的にご覧いただけなかった場合もありました。次年度は、感染が拡大している際には平日に分散して参観するなど、学校公開の形態を工夫して「道徳」を含む授業をぜひ見ていただきたいと思います。一方、児童は「よく当てはまる」が52.5%、「おおむね当てはまる」が31.0%と高評価でした。

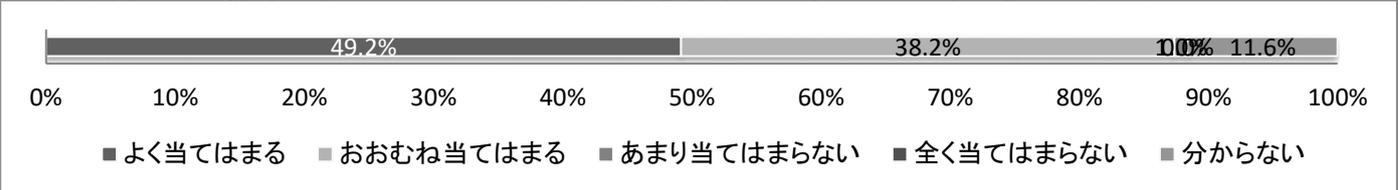
14 教職員は、児童の個性を大切にし、連携・協力して指導に当たっていると思いますか。



★「必要に応じてすぐに相談に乗ってくださいます。担当の先生とかがやき教室の先生の連携も素晴らしく、話も行き違わず子供を安心してお願いできます。」

○連携を意識して日々指導に当たっていますので、87.3%の高い肯定評価は嬉しい限りです。児童も「よく当てはまる」が71.0%、「おおむね当てはまる」が18.9%と高評価でした。今後も風通しの良い職員室を心がけていきます。

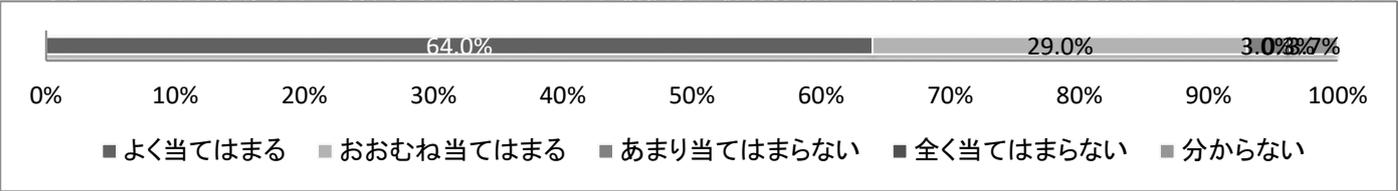
15 教職員は、保護者や地域からの願いや相談に誠意をもって対応していると思いますか。



★「多様な家庭の事情がある中、学校行事に参加できないことがある。オンラインでライブ配信等をして頂きたいです。」「先生方が『子供たちや学校のためにこうしてほしい!』と要望を出してよいのではと思っています。」

○こちらも87.4%の高い肯定評価をいただき、嬉しい限りです。授業や行事のライブ配信は、固定カメラとなりズームができないこと、教室全体(児童全員)が映せないこと、全学級同時配信するタブレット端末の台数がないこと、トラブル時に対処する職員数など、課題があり実施していませんでした。ご要望があれば、行事や学校公開前に担任までお伝えください。固定カメラになりますに限られた学級数であれば配信は可能です。今年度、PTAの皆様へ学校のトイレ清掃を行っていただきました。ベルマークで体育館用ストーブも購入させていただきました。行事や学校公開のライブ配信のお手伝いも一考です。今後も学校からのお願いをさせていただいた際は、よろしく申し上げます。

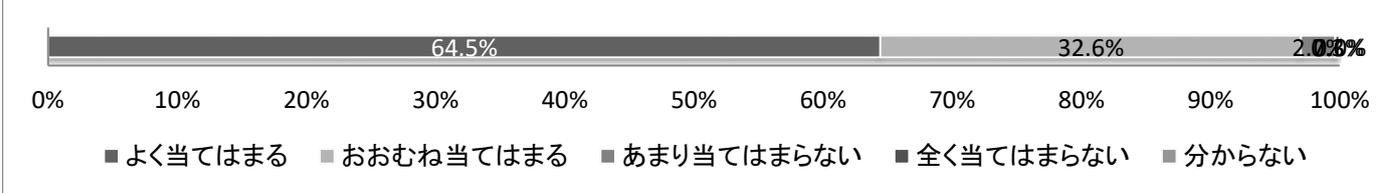
16 学校は、校外学習(社会、理科、総合)、外部の方の出前授業、栽培活動など、充実した体験活動を実施していると思いますか。



★「移動教室では児童主体で行き先を決める取り組みが素晴らしいと思いました。・・・異例の11月寒い中での実施となりましたが、帰ってきた時の顔は疲れが見えながらも充実した表情でした。」「社会科見学、オンラインでの味の素工場見学など、趣向凝らした形で実行して頂き、私たちも感心しております。」

○「よく当てはまる」が64.0%と、19項目中最も高い評価をいただきました。「おおむね当てはまる」と併せると93.0%となりました。今年度は児童の行事や校外学習について、実施することを前提に、いかに子供たちが楽しめるかという側面の検討を重ね、悩みながら進めてきたところです。理解していただきありがとうございます。天候に起因する行事の延期については、当日朝の雨雲の動きの予想、気温、風量、現地の様子(ぬかるんでいる等)を勘案して決定しています。極端な話、当日は晴れていても、前日の大雨により現地がぬかるんでいる場合は歩行や食事が難しくなり延期にするケースもあります。今後も、延期の場合は理由を添えてお伝えしていきます。ご理解ください。

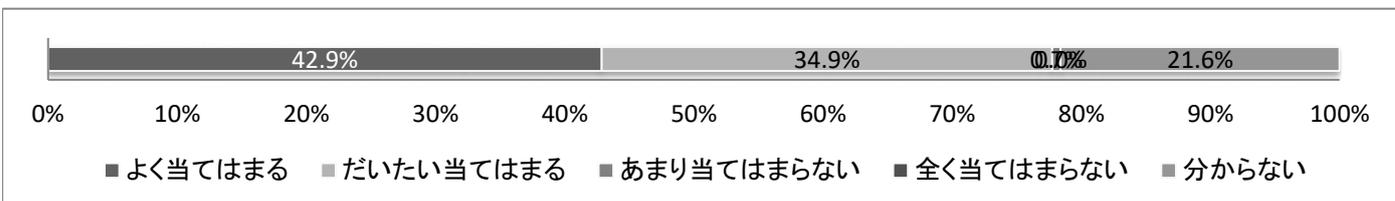
17 学校は、教育方針や教育活動の様子を、学校公開や保護者会、面談、おたより、学校ホームページ、メール配信を通じて、十分な情報発信をしていると思いますか。



★「コロナ対策のため仕方ないと思うが、例年に比べて学校公開は回数が少ない。時間も出席番号で指定されているため、見たい授業は見られず、授業の様子が全くわからない。」「HPが以前よりも充実し、特に日々の様子のページを見るのが楽しみです。」「欠席連絡事項がWebで提出可能になり、とても便利になったと感じております。」

○肯定評価が最も高い97.1%でした。ありがとうございます。学校の様子を公開するための手立てとして、ホームページの更新をほぼ毎日行っています。ご覧ください。感染拡大に伴って学校公開を中止することもありました。学校は多くの児童が集い、ひとたびクラスターが発生するとその広がりには計り知れません。学校でクラスターを発生させないことが、コロナ禍においての児童やご家庭も含めた地域を守る重要課題です。ご理解ください。次年度は、程度にもよりますが、感染が拡大した際は、土曜日の学校公開を平日に分散して開催するなど、一度に多くの方が集わない形態の工夫をして実施することも検討しています。妙案がありましたら、ご連絡をいただければ幸いです。

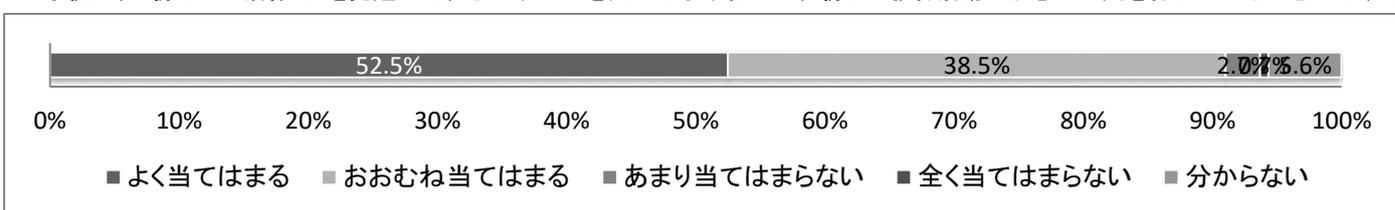
18 学校は、校舎内外の施設や設備の整備や、省エネ、リサイクル、脱プラスチックなどのエコ活動に努力していると思いますか。



★「連光寺小学校が、様々なエコ活動に参加されていること、保護者として本当に有難く感じております。先日の点灯式(12月に行った聖蹟桜ヶ丘駅前のイルミネーション)に本人と共に拝見させていただきました。」「1年生で使用朝顔セットは、上の子のお下がりを使用できるのでは?と思い、もったいないなと思いました。」

○まだまだ取り組めることがあると考えています。PTAと相談し、校舎東側のトイレをペイント等の改装をする予定です。お手伝いいただける方はよろしくお願ひします。校内では、4月から教職員のペットボトル飲料の持ち込み禁止します。すでに実践している企業もあるかと思ひます。今年度の1年生からは、「あゆみ」のファイルをプラスチックファイルから紙ファイルに変更しました。双方、プラスチック削減の意識向上を図ることがねらいです。「朝顔セット」については大変有効なご提案をありがとうございます。現在の低学年が使用した「朝顔セット」の鉢を保管しておくことにします。次年度より、お下がりの鉢や寄付していただいた鉢も使用して学習を進めていきます。

19 学校は、“新しい生活様式”を見通した、オンラインを用いた取り組みや、新しい教育活動の形態の工夫を行っていると思いますか。



★「全てのお便りについて、紙での配布ではなく、メール配信+web上で閲覧できるようにしてほしいです。」「子供は喘息で咳が出やすいのですが、リモートでの授業を受けられるようになったため、体調を優先して過ごすことができ安心しています。」「オンライン保護者会では保護者同士の横のつながりができない。反面、様々な事情で学校に来れない方の参加率が非常に高く素晴らしいと思う。なので今後もハイブリッドでやってほしい。」

○91.0%という高い肯定評価をいただくと同時に、19の項目の中で1番多くの意見をお寄せいただきました。ご提案等含めてありがとうございます。今回のアンケートをWebと紙面を併用して回答できるようにしました。結果は、Webでの回答が39.8%、紙面での回答が60.2%でした。いずれは全てがデータの配信に移行していくと思いますが、もう少し先の実施と捉えています。適宜併用させていただきます。今年度より、欠席した場合に自宅での体調に問題がなければオンライン授業を受けられるようにしました。欠席連絡の際にお申し出ください。また、授業では、オンライン参加児童とも双方向のやり取りも行っています。ご自宅からの声も教室に聞こえてしまうことがありますので、ご注意ください。オンライン授業の様子を見てみると、3年生くらいまでは自宅で保護者のフォローが必要な場合があります。ご協力をよろしくお願いいたします。オンライン保護者会については、ご意見をいただいたように、多くの方が出席できるようになった半面、保護者同士が横のつながりを作れないと学校側も認識しています。そこで、4月の保護者会については、基本体育館で学年ごとに集まり、距離を取ったスペースで対面で行うことを考えています。もちろんオンラインでの参加も併用します。できるだけ学校までお越しくださいませと思います。また、オンライン参加の場合、これまでもアナウンスしておりましたが、横のつながりを作るといった観点から、必ずカメラをオンにして顔を映してご参加ください。よろしくお願いいたします。